

会議録

資料 1

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成28年度第12回定例会
開催日時	平成29年3月22日(水) 18時30分から20時30分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：野間春二、馬場真由美、中曾根聡、武司一郎、廣田幸雄、松嶋真、瀬川容子、真鍋五十鈴、石田裕子、上田幸夫、呉世蓮 職員：大橋館長、平井事業係長、長谷部分館長、水野分館長、川口主任、
欠席者	委員：古家新一、大橋亮介、糸山時子 職員：鴨志田分館長、山本分館長
議題	(1) 平成28年度第11回定例会の会議録について (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員会関係報告ほか) (3) 審議事項 ①来年度事業について ②事業計画書・事業報告書について (4) 協議・確認事項 障がい者青年学級のあり方について (5) 事務連絡及び情報交換
ゆよ会議資料の名称	平成28年度第12回定例会次第 資料1 平成28年度第11回 定例会会議録(案) 資料2 平成28年度公民館主催事業計画書 (7件) 資料3 平成28年度公民館主催事業報告書 (19件) 平成28年度第9回公民館だより編集室会議録(要旨) 平成29年度各館事業概要、事業評価表、諮問答申文、図書館だより
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> 有り(1人) <input type="checkbox"/> 無し
会議内容	
<p>議題1 平成28年度第11回定例会の会議録について 委員：より審議内容が反映され議論の内容が盛り込まれた会議録が必要 事務局：訂正後再提出を行なう。</p> <p>議題2 報告事項 ① 行政報告(館長)以下2項目の概要を報告する。 1、第1回定例会で予算を審議している。 2、都公連総会を4月19日国立公民館で行なう。公運審より2名選出出席を願う →野間会長、石田委員が出席 ② 公民館だより編集室報告 委員：公民館だより編集室会議録に沿い要旨を報告 委員：次年度への課題は話し合っているか 委員：編集委員も自ら川柳を作り、川柳の応募を増やすこと。引き続き公開の市民参加で編集会議の実施を希望する。</p> <p>③ 都公連関係報告 委員：本日最終委員会に出席、29年度は昭島市が担当、5月、仲町テラス(小平市)の見学会を</p>	

実施する。

議題3 審議事項

① 来年度事業について

事務局：事業内容を補足説明。人形劇フェスタは柳沢公民館が共催で実施。フォーマットは調整予定。

委員：事業において具体的に関係機関との連携した実績

事務局：柳沢 まちづくり講座はゆめこらぼ、高齢者施設、武蔵野大学と連携。西東京市未来づくり研究所発足の話も出ている。

谷戸 自主映画コンペティション予選会を公民館全体で協賛していく。

田無 調理実習を社会福祉協議会、フレンドリーと協力行なう

ひばりが丘 自治会、ひばり児童センター、まちにわひばり、中原運協と関係維持

委員：青少年、親子、こども対象事業は土日を中心に日程調整が必要

委員：地域の団体を結びつけること、交流のきっかけ端緒になることは重要。次回地域還元の説明を具体的に頂きたい。

委員：幼児と保護者対象の家庭の教育力事業は公民館の特長が出ることを希望する。

委員：社会教育委員との懇談会、社会教育を考える講座は必要。

② 事業計画書・事業報告書について

平成28年度公民館主催事業計画書（7件）、平成28年度公民館主催事業報告書（19件）

(計画書)

【芝久保公民館】

- ・地域を知る講座 地域活動っておもしろい！

委員：学校と土曜授業の情報交換、年間予定の確認、先生からのアプローチ必要。参加者を増やす為ツイッターの活用等一工夫がいる。

【谷戸公民館】

- ・ロビーミニ講習会

委員：完成作品のバザー提供は可能か、定員の状況、ロビーで行なう意味

事務局：クラフト創りは完成品まで持っていく達成感が必要。毎回事前申し込み定員オーバー。ロビー活用の一貫として演出に一役買う。企画展示も行なっている。

- ・困難を生きる力に変えるヒント（女性編）共感と癒しのピアサポート

委員：専門員の力量を感じる。継続して西東京の他の組織政策、サークル間との連携発展を期待。

(報告書)

【芝久保公民館】

- ・地域を知る講座 再生された雑木林「西原自然公園」に学ぶ

委員：定員に比して参加人員が少ない、原因分析、対策を講じる必要がある。

- ・文学芸術講座「はじめての茶道講座」

委員：オリンピック、パラリンピックを控え、和の心を見直し、伝統文化の発信は必要

【谷戸公民館】

- ・子ども向け多文化共生講座 ブラジル・香港・イギリスをみつめる

委員：市内在住の身近な外国人の経験談、身近な外国文化を発見することで面白さが増す。

委員：参加人数が少ない、対象国を選定した理由、PRに興味の引く文言を取り入れたい、

事務局：講師の体験、経験を基に選定、子どもが興味を引く事象を取り上げPRに努める

- ・谷戸の自然と歴史・文化を学ぶ講座Ⅱ「始動！紫草復活プロジェクト」

委員：夢のある事業、広がり期待する。杉並区でも関心を持っている人材がいる。

委員：アンケートの割には達成度が高い理由

事務局：三鷹で活動するサークルから種を取得、様々な意見立場が酌み交わされ、種苗育成、サークルの結成に持って来た。当初の目標達成は出来たと理解している。

- ・子育て中の女性のための講座 心をやわらかくする子育ての中の五感のサプリ

委員：新たな参加者が足を向けたこと、生の声を引き出し有意義であった

- ・教育講座「今日学校に行きたくない」と言われたら・・・

委員：学校では補えない重い課題こそ社会教育の必要性がある。当事者を含め継続した発展関係、継続講座を望む。

議題4 協議・確認事項

障がい者青年学級のあり方について

事務局：次年度も公運審で定例的に議論を願いたい。継続した重点事業。

委員：現状を整理すること。担当者の生の声を聴取したい。具体的な協議事項、資料の提供が必要

事務局：前回研修時、サークル活動への参加、スタッフ不足、参加者が相当数いること、実施回数も多いことは共通認識として理解している。

委員：障がい者の家族、学校卒業後の生活実態も考慮。サークル活動の中で障がい者の文化、スポーツ活動と如何なる関係を築くか課題。

委員：利用懇での対応、意見を聴取、他市でも大きな課題となっている、しっかり議論して方向付けを行なう。岐路に立っている。

委員：芝久保公民館の利用懇において、利用者との信頼関係に懸念が持たれる。

事務局：館の運営は事前説明、利用者との相互対話協議が重要。市民運動によって作りあげた自分達の公民館との意識を持っている。

議題5 事務連絡及び情報交換

事務局：田無、駅前の分館長が定年退職となる。

次回の日程について

平成29年度第1回定例会

4月26日（水）18時30分～

於：柳沢公民館 第1会議室